

2022年8月吉日

お得意様各位

旭・デュポンフラッシュスパンプロダクツ株式会社
建築資材グループ

昨今の新築住宅における電波障害発生について

拝啓、貴社ますますご盛栄のこととお慶び申し上げます。
平素はタイベック®製品普及にご協力いただきありがとうございます。
さて、標記の件につきまして、下記の通りご報告申し上げます。
宜しくご査収の程、お願い申し上げます。

敬具

記

1. 昨今、新築住宅において携帯電話が繋がりにくくなるという事象が発生しています。
2. このような住宅における電波障害の発生現象につきまして、弊社にて調査を行いましたところ、電磁波が入りにくくなる要因として、携帯電話基地局からの距離等や隣接する建設物等の住宅周辺の環境、住宅の間取りや室内の装備品等の住宅の構造、および金属サイディング（主に外壁・屋根）、Low-e ガラスなどの建築用資材など、様々な要因が重なって生じることが分かりました。
3. 特に、最近の新築住宅は、ZEHなどの省エネ基準を満たすため高气密化、高断熱化の傾向が強く、そのため、ガリバリウム鋼板などの金属サイディングの外壁・屋根、Low-e ガラスなど、一般的に電波を通しにくい金属製の建築資材が使用されています。
4. タイベック®シルバーにおきましても、建物の仕様及び携帯電話等の組み合わせにより、影響を及ぼす場合があります。一例としましては、タイベック®シルバーと金属サイディング及びLow-e ガラスの組み合わせなどが考えられます。
5. 尚、携帯電話が通じにくくなるなどの電波障害は、携帯電話会社での対応により改善されますので、携帯電話会社へご相談ください。